

# 男女共同参画週間 パネル展開催！

## 期間

令和4年6月23日(木)～6月29日(水)  
火～土 9:00～20:00  
日 9:00～17:00 \*6月27日(月)は、休館日です

## 場所

沖縄県男女共同参画センター「ているる」1F  
エントランス

## 内容

沖縄が復帰して50年。おばあから“今の沖縄をつくった女性たちのあゆみ”について話を聞いた孫たち。おばあの話には、沖縄の女性たちが次世代に伝えたいことがつまっていました。

“HERSTORY”-沖縄の女性たちの視点から歴史をパネルでたどります。



## お問合せ

(公財)おきなわ女性財団  
住所:那覇市西3-11-1  
TEL:098-868-3717

毎年、男女共同参画への理解を深めるために、全国で開催される男女共同参画週間(6/23～29)に合わせて、啓発パネル展を開催しています。

皆様のご来館をお待ちしています！

入場  
無料

令和4年度男女共同参画週間パネル展

復帰50周年  
**HERSTORY**  
#沖縄の女性たちが  
次世代へ伝えたいこと

Jun 23 ~ 29, 2022  
沖縄県男女共同参画センター「ているる」

“HERSTORY”とは…  
これまでのHISTORY(いわゆる“歴史”)を男性目線からの歴史とし、女性の目から見た歴史(HERSTORY)、女性史という意味を表します。女性の地位向上を目指す世界の運動から生まれた言葉。(参照:英辞郎)

主催 沖縄県・公益財団法人おきなわ女性財団  
<https://okinawajosei.org.jp>

# 女性のあゆみパネル展

男女共同参画センターているる  
沖縄復帰五十周年記念企画

## 女性議員誕生



女性議員第1号となった首里市会議員の式留写真 写真提供：那覇市歴史博物館

1948年、市町村長と同議会議員選挙が行われ、この選挙により12人の女性議員が誕生した。当選した議員のほとんどが戦前からの教師や婦人会の指導者であった女性たちであった。女性議員の誕生は、女性に政治に関与するようになった。

## 婦人参政権



市会議員選挙の投票をする女性

戦前の選挙制度(1928年実施の普通選挙の場合)では、選挙権は25歳以上の男子、また、被選挙権は30歳以上の男子に限られており、女性の選挙権・被選挙権は認められていなかった。終戦後間もない1945年9月、市長と市会議員の選挙を実施するにあたり、米軍政府と沖縄諮詢会の間で、女性が選挙に参加するのほうか話し合われた。沖縄諮詢会では、女性が選挙に参加するのほうか時期早々の意見が過半数を占めたが、米軍政府政治部長のマードック中位の命令により、1945年9月12日に「地方行政緊急措置要綱」が公布され、25歳以上の女性にも選挙権・被選挙権が与えられることとなった。これは、日本本土より6か月早い婦人参政権の実現であった。

同年9月20日、石川・田井等・知念など本島内の16の収容地区の市会議員選挙と市長選挙が実施され、沖縄の女性たちは初めて選挙権を行使することになる。1948年には「市町村議会議員及び市町村長選挙法」により、被選挙権が25歳以上、選挙権は25歳から20歳に引き下げられた。

戦後、沖縄は日本本土にさきがけて女性参政権が実現しました。女性議員の誕生をはじめ、県内各女性団体の活躍、男女共同参画への取り組みなどをパネルで紹介しています。

2022 06.23 Thu → 06.29 Wed

火～土 9:00～20:00 (6/27は休館)  
日 9:00～15:00

2F図書情報室は、毎週月曜日が休室日となっております。

沖縄県男女共同参画センターているる  
1F エントランスホール

住所：那覇市西3-11-1  
TEL：098-868-4077



※駐車場には限りがございますので、公共交通機関をご利用くださいますようお願い申し上げます。

館内ではマスクの着用や咳エチケット、手指の消毒、人と人との間隔をあけてご覧ください。  
ご理解、ご協力をお願いいたします。